

3月給食だより

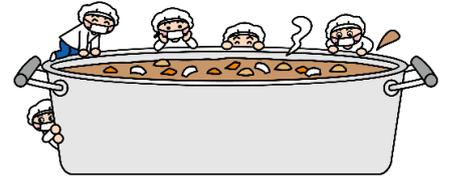
令和8年3月号
都立墨田特別支援学校
校長 深谷 純一
栄養士 今木 美来



3月10日は「東京都平和の日」

1945年3月10日は、第二次世界大戦下、東京大空襲があった日です。東京都では3月10日を東京都平和の日と定め、戦争の悲劇を繰り返さず、平和の尊さを伝えていく日としています。ここ墨田区はとても被害の大きかった地域です。

10日は東京都平和の日になんた献立にしています。戦争中は食料や物資が少なく、ご飯にさつま芋などを混ぜてかさ増ししていたそうです。また熱源がなく、空襲の少ない朝にまとめて作ったすいとんを昼も夜も冷めた状態で食べていたそうです。現在は食材が豊富で、様々な料理を出すことができます。給食では栄養も考えて作るため、当時のものをそのまま再現することはできませんが、給食を食べながら皆さんが平和について少しでも考えてくれたらと願っています。



1年の給食をふりかえってみたら。。

○新メニューの登場！

仮設校舎での2年目は、新メニューにも挑戦！パンもトーストして提供、バーガーにもチャレンジしました。揚げたてのカツにトロトロ卵をかけた「カツ丼」、そして美味しい出汁のきいたラーメンも大好評でした。

○ラッキーニンジンの登場？！

具沢山の汁物やスープの時に、一部の人参を包丁で♡の形にしました。ラッキーニンジンを見つけると栄養士に報告をしてくれる子供達もいて、とても嬉しかったです。ラッキーニンジンのおかげで人参が食べられるようになった！という子供もいました！それを聞いた給食室は、人参だけでなく大根も♡にして、みんなで頑張っ作りしました。



○給食試食会開催！

コロナ禍以降、久しぶりの給食試食会を実施しました。合計で54名の保護者の方々に参加していただきました。保護者の方々と直接お話をする貴重な機会となり、とても楽しい時間でした。

「今日の給食楽しみ！」「美味しかった～！」の声を聞くと、嬉しい気持ちでいっぱいでした。

1年間ありがとうございました！



卒業生の皆さんへ（小学部6年生・中学部3年生・高等部3年生）

御卒業おめでとうございます。給食には、好きな物が出たり、嫌いな物を頑張ったり、クラスの皆と一緒に食べた、たくさんの思い出が詰まっているかとおもいます。

高等部3年生は、小1の時から数えると約2200回の給食を食べたことになります。給食を通して、食べる事が楽しいと少しでも感じてもらえていたら嬉しいです。これから何を食べようか迷った時は、給食を思い出してみてください。これからも食事を楽しみ、元気に活躍できることを、願っています。

小学部6年生と中学部3年生の皆さん、また墨田特別支援学校で元気な笑顔で会えることを給食室一同、楽しみに待っています！